

【対象】 小学校 高学年	【資料名】 「卓球は四人まで」 文部科学省 小学校道徳読み物資料集
【内容項目】 2－(3) 「友だちを大切に」	【ねらい】 ○主人公しゅんの心情の変化を通して、友達を大切にし、新たな友達関係を築こうとする道徳的実践意欲や心情を育てる。

【本時の展開】

	子どもの活動・反応	教師の支援・留意点
導入	<p>1 子どもの活動</p> <p>○アンケート結果を交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの反応 ・決まった友だちと遊ぶ人が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・結果を見て、クラス全体の考え方をおさえる。
展開	<p>○資料「卓球は四人まで」を読んで話し合う。</p> <p>○卓球コーナーの予約がとれ、四人で盛り上がっている時のしゅんは、どんな気持ちだったでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なかなかとれない予約がとれてうれしい <p>○「だめだめ。」と、とおるに断っている時、しゅんはどんな思いだったのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ダブルスで四人までと決まっているから <p>○何とも言えない気持ちになったしゅんの気持ちとは、どんな気持ちだったのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・卓球は四人までと言って悪かったな 	<p>○しゅんが、仲のいい友だちと4人で卓球ができることをとても楽しみにしていることをおさえる。</p> <p>○しゅんが、とおるに対して思いやりの気持ちがもてなかったことを考えさせる。</p> <p>○しゅんの後悔や不安な気持ちなど、多様な見方や考え方に気づかせる。</p>
	<div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>○しゅんはどんなことを思って、ときどきしながら校門でとおるを待っていたのでしょうか。</p> </div>	
	<ul style="list-style-type: none"> ・とおるくんにもう一度あやまろう ・やっぱりみんなで遊びたい <p>○アンケート結果としゅんの心情の変化を比べ、今までの経験を振り返る。</p>	<p>○自分自身の身近な問題として捉えさせる。</p>
終末	<p>○教師の説話を聞く。</p> <p>○今日の授業で感じたことを書きましよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな友だちと遊んでみる。 ・決まった友達だけでなく、いろいろな友達と遊んでみようと思った。 	<p>○自分のこととして考えられるように促す。</p>

